

令和2年度予算(案)の概要

令和元年12月
内閣官房

内閣官房等 令和2年度予算案総表

(単位：億円)

項 目	令和元年度 予算額 (A)	令和2年度 予算案額 (B)	対前年度 増減額 (C)=(B)-(A)
内閣所管	1,118.2	1,761.0	642.8
内閣官房	984.0	1,657.5	673.4
〔主な内訳〕			
1. 情報通信技術（IT）総合戦略室	9.7	684.3	674.7
うち情報システム関係予算 （一括計上経費）	-	673.9	673.9
2. 新型インフルエンザ等対策室・国際 感染症対策調整室	0.8	0.9	0.0
3. アイヌ総合政策室	0.2	0.2	△ 0.0
4. 教育再生実行会議担当室	0.05	0.08	0.03
5. 国土強靱化推進室	1.9	1.9	0.0
6. 拉致問題対策本部事務局	13.1	13.2	0.1
7. 領土・主権対策企画調整室	2.4	3.8	1.4
8. 健康・医療戦略室	2.0	2.0	0.0
9. 水循環政策本部事務局	0.7	0.7	0.0
10. まち・ひと・しごと創生本部事務局	2.3	1.9	△ 0.3
11. 東京オリンピック競技大会・東京パ ラリンピック競技大会推進本部事務局	5.9	4.4	△ 1.5
12. 地理空間情報活用推進室	0.05	0.08	0.03
13. ギャンブル等依存症対策推進本部事 務局	-	0.2	0.2
14. 事態対処・危機管理担当	12.1	10.3	△ 1.8
15. 内閣広報室	7.3	7.3	0.0
16. 内閣情報調査室	35.3	35.1	△ 0.1
17. 内閣衛星情報センター	620.7	625.3	4.6
18. 内閣サイバーセキュリティセンター	24.9	15.3	△ 9.6
19. 内閣人事局	3.3	3.3	0.0
20. 国家安全保障局	8.1	10.1	2.1
内閣法制局	11.0	12.2	1.2
人事院	123.1	91.3	△ 31.8

(参考)

・内閣サイバーセキュリティセンターのG S O C及び人事院の人事・給与関係業務情報システムの運用等経費は、「政府情報システムの予算要求から執行の各段階における一元的なプロジェクト管理の強化について」（令和元年6月4日デジタル・ガバメント関係会議決定）に基づき、内閣官房IT総合戦略室に計上

(注) 四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。

[単位：百万円]

1. 情報通信技術（I T）総合戦略室 68,432(966)

世界最高水準のI T利活用社会の実現及び官民データ活用の推進を目標とした「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」（令和元年6月14日閣議決定）を強力に推進する。

○I T利活用の更なる促進等に必要な経費 1,044(966)

「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」に基づく施策の着実な実施を図る観点等から、I Tを活用したデジタル・ガバメントの実現やデータ利活用の推進などに資する調査研究等を行う。

○情報システム関係予算（一括計上経費） 67,388(新規)

「政府情報システムの予算要求から執行の各段階における一元的なプロジェクト管理の強化について」（令和元年6月4日デジタル・ガバメント閣僚会議決定）に基づき、政府全体で共通的に利用するシステム、基盤、機能等の整備及び運用に係る予算について、I T総合戦略室の下で統一的な方針により執行することで、効果的かつ効率的な政府情報システムの整備・運用を実現するとともに、効率化した予算の一部を活用して、政府情報システムの更なる高度化を図る。

〔単位：百万円〕

2. 新型インフルエンザ等対策室・国際感染症対策調整室 85(85)

新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 24 年法律第 31 号）、「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」（平成 28 年 2 月 9 日国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議決定）、「成長戦略フォローアップ」（令和元年 6 月 21 日閣議決定）等に基づき、国際感染症対策について国際協力・国内対策をさらに一体的に強化する必要がある。

○職場における新型インフルエンザ等対策調査事業経費等 12(新規)

新型インフルエンザが発生した場合の職場の感染症対策について、事業規模や業態、職場環境等に応じて事業主がとるべき行動を分かりやすく具体的に提示する。

また、開発途上国における保健関係のプロジェクトの実施主体となっている国際NGO等の調達について、日本の医薬品・医療機器関係企業向けのシンポジウムを実施する。

3. アイヌ総合政策室 17(17)

アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律（平成 31 年法律第 16 号）に基づき、アイヌ政策を総合的かつ効果的に推進するため企画及び立案並びに総合調整を行う。

[単位：百万円]

4. 教育再生実行会議担当室 **8(5)**

21世紀の日本にふさわしい教育体制を構築し、教育の再生を実行に移していくため、「教育再生実行会議の開催について」(平成25年1月15日閣議決定)により設置された「教育再生実行会議」の提言に基づき、内閣の最重要課題の一つとして教育改革を推進する。

○教育再生実行会議経費 **8(5)**

教育再生の実行に関する重要テーマについて、現状分析、専門的・多角的な検討を行うとともに、これまでの提言の確実な実行に向けて、継続的にフォローアップを行う。

5. 国土強靱化推進室 **187(186)**

「国土強靱化基本計画」(平成30年12月14日閣議決定)等に基づき、国土強靱化の取組を着実に推進するため、国土強靱化に関する施策の推進に係る企画及び立案並びに総合調整等を行う。

○国土強靱化関係施策推進に係る調査経費 **153(144)**

国土強靱化の取組を着実に推進するため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(平成30年12月14日閣議決定)の効果検証等を行う。

[単位：百万円]

6. 拉致問題対策本部事務局 1,321(1,311)

拉致被害者全員の帰国に向けて、拉致問題に関する対応を協議し、同問題の解決のための戦略的取組及び総合的対策を推進するため内閣に設置された「拉致問題対策本部」の運営等を行う。また、情報収集及び拉致問題の理解促進等の活動を強化する。

○情報収集・分析体制の強化等経費 838(837)

拉致被害者等に係る安否情報及びその関連情報の収集・分析体制の強化を図る。

○北朝鮮向け放送関連経費 166(162)

拉致被害者に対する励ましや時事情報の提供を行うための北朝鮮向けラジオ放送の充実を図る。

○拉致問題理解促進経費等 318(312)

広く国内外を対象とした理解促進等の強化を図る。

〔単位：百万円〕

7. 領土・主権対策企画調整室 376(235)

領土・主権に関する国民世論の啓発等に係る政府全体の内外発信を強化するための企画及び立案並びに総合調整に資するために実施する調査研究、領土・主権に関する資料の保全、領土・主権に関するセミナー等開催、全国各地での企画展示等のほか、領土・主権対策企画調整室の運営、領土・主権展示館の運営等を行う。

○領土・主権対策企画調整室経費 27(25)

我が国の領土・主権をめぐる情勢に関し、効果的な内外発信を推進する。

○領土・主権展示館の運営に係る経費 259(121)

北方領土問題、竹島問題及び尖閣諸島をめぐる情勢について、我が国の立場に関する正確な理解が広く国民に浸透するよう、政府全体で内外発信を一層強化するため、令和2年1月に虎の門三井ビルディングに移転される領土・主権展示館において、常設展示を充実するとともに、講演会や企画展示、地方展示等を実施する。

○領土・主権に関する資料の保全に関する経費 10(10)

自治体などに情報提供を呼びかけつつ、領土・主権に関する資料で保全が必要なものについては、専門家を派遣し、助言を与えるとともに、必要な保全策を提供し、レプリカ製作等を行う。

〔単位：百万円〕

8. 健康・医療戦略室 200(198)

「健康・医療戦略」（平成26年7月22日閣議決定、平成29年2月17日一部変更）、「成長戦略フォローアップ」等に基づき、健康長寿社会の形成に向けた、健康・医療に関する成長戦略の推進に係る企画及び立案並びに総合調整を行う。

○健康・医療戦略推進調査経費 149(151)

健康・医療戦略等に基づき、健康・医療に関する先端的研究開発及び新たな産業活動の創出・海外展開の促進を通じて健康長寿社会を実現するため、「アジア健康構想」や「アフリカ健康構想」の推進等に関する調査を行う。

9. 水循環政策本部事務局 68(65)

水循環基本法（平成26年法律第16号）に基づく「水循環基本計画」（平成27年7月10日閣議決定）で示された健全な水循環の確保のため、水循環に関する施策等を推進する。

○水循環政策本部事務局経費 68(65)

令和2年度に見直し予定の水循環基本計画等に基づく施策として、水循環の評価指標・評価手法の検討、流域マネジメントのノウハウや知見の提供、気候変動等課題への対応を推進するとともに、「第4回アジア・太平洋水サミット」（令和2年熊本市）等を通じ、世界に向けた情報発信、普及啓発の推進等を行う。

〔単位：百万円〕

10. まち・ひと・しごと創生本部事務局 193(226)

出生率の低下によって引き起こされる人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持するため、地方創生施策の企画及び立案並びに総合調整を行う。

○地方創生施策の充実・強化に向けた調査・分析事業 85(68)

令和2年度に第2期を迎える地方創生施策の一層の充実・強化に向け、各取組の手法や効果等を検証し、改善につなげるために必要な調査・分析を実施する。

○地方創生国際交流促進事業 10(12)

地方創生に関し共通の課題を有する国や実績のある国などとの情報交換を通じて、国際交流の一端を担うとともに、そこで得られた知見を施策立案に活用することで、地方創生の一層の推進を図る。

11. 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局 444(593)

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部の運営及び大会成功に向けた取組の推進・総合調整等を行う。また、オリパラ基本方針の推進のため、大会後にレガシーを発信していくための調査を実施するほか、ホストタウンや「beyond2020プログラム」等をさらに推進する。

〔単位：百万円〕

12. 地理空間情報活用推進室 8(5)

地理空間情報活用推進基本法（平成 19 年法律第 63 号）及び第 3 期「地理空間情報活用推進基本計画」（平成 29 年 3 月閣議決定）に基づき、地理空間情報高度活用社会の実現を図る。

○地理空間情報活用推進経費 8(5)

第 3 期地理空間情報活用推進基本計画におけるシンボルプロジェクト等の社会実装の状況等をレビューするとともに、次期計画の策定に向けた総合的な調査・検討を行う。

13. ギャンブル等依存症対策推進本部事務局 23(新規)

ギャンブル等依存症対策基本法（平成 30 年法律第 74 号）及び「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」（平成 31 年 4 月閣議決定）に基づき、ギャンブル等依存症対策を総合的かつ計画的に推進する。

○ギャンブル等依存症対策に関する国民の理解増進 12(新規)

ギャンブル等依存症対策について、国民の関心と理解を増進するための情報発信を行うとともに、全国で説明会を開催する。

○ギャンブル等依存症対策に係る調査の実施 6(新規)

国内外のギャンブル等依存症対策の先進事例について調査を実施する。

[単位：百万円]

14. 事態対処・危機管理担当 1,031 (1,207)

政府の緊急事態への対処及び危機管理体制を維持・強化するため、官邸危機管理センターの次期情報通信網の整備等を行う。また、国民保護の態勢強化に向けた避難・救援・災害対処等の訓練等を行う。

15. 内閣広報室 727 (726)

内閣の総合的な広報戦略の企画・立案及び首相官邸ホームページ等を活用した内閣の重要政策に関する国内外への情報発信等を実施する。

○首相官邸ホームページ運用等経費 531 (525)

官邸ホームページ等インターネットを活用し、内閣の政策を分かりやすく国民に伝える。

○総理等記者会見における手話・同時通訳経費 45 (52)

聴覚障害者に対しても迅速かつ正確な情報発信を行うとともに、国際社会に向けた、官邸からの情報発信を充実・強化する。

〔単位：百万円〕

16. 内閣情報調査室

3,513(3,526)

北朝鮮による核・ミサイル開発、中国公船による尖閣諸島付近の領海侵入の反復、世界的規模で頻発するサイバー攻撃等、我が国の安全保障上の脅威は、極めて厳しい状況にあることに加え、I S I L等による「テロの脅威」が、東南アジア、欧米等にも拡散し、国際テロ情勢が緊迫の度を増している中で、我が国の権益を保護し、国民の安全を確保するために適切な政策判断を下していくためには、情報部門がより多くの質の高い情報を効率的に収集、集約、分析した上で政策部門に提供し、その結果に基づいて政策決定が行われることが必要であることから、特に、情報収集機能強化に必要な基盤整備等を実施する。

○情報の収集及び分析その他の調査

2,153(2,132)

我が国の安全保障上の脅威やI S I L等による「テロの脅威」等から、我が国の権益を保護し、国民の安全を確保することに資する情報の収集及び分析その他の調査に必要な基盤整備等を実施する。

○情報の収集調査委託

758(758)

多角的な情報の収集・分析及び有効かつ効率的な情報収集に資するため、情報の収集調査業務の一部を部外の団体に業務委託する。

○情報機能強化検討

321(362)

政府の情報機能の強化を図るため、サイバー空間における情報の収集及び分析その他の調査に必要な基盤整備等を実施する。

○カウンターインテリジェンス推進

280(273)

政府のカウンターインテリジェンス機能の強化を図るため、政府内における情報通信のセキュリティの強化に必要な基盤整備等を実施する。

[単位：百万円]

17. 内閣衛星情報センター

62,532(62,075)

外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理のために必要な情報の収集を主な目的とした情報収集衛星の開発等を行い、政府の情報機能を強化する。

○10 機体制整備に向けた情報収集衛星等の開発・運用

62,532(62,075)

「基幹衛星」4機に、「時間軸多様化衛星」4機及び「データ中継衛星」2機を加えた合計10機の整備を目標とし、着実に衛星開発を進める。また、即時性の向上やデータ量の増加に対応した地上システムの開発を進める。引き続き、解像度を含む情報の質等を最先端の商業衛星を凌駕する水準まで向上するための研究開発等を実施する。

〔単位：百万円〕

18. 内閣サイバーセキュリティセンター

1,531(2,487)

サイバーセキュリティ基本法（平成 26 年法律第 104 号）、「サイバーセキュリティ戦略」（平成 30 年 7 月 27 日閣議決定。以下「戦略」という。）等に基づき、政府機関等におけるサイバーセキュリティの確保に関する施策の企画及び立案並びに総合調整等を行う。

○不正な通信の監視・監査及びインシデントの事後調査等 264(591)

サイバーセキュリティ基本法及び戦略等に基づき、政府機関等を対象に、不正な通信の監視、統一的な基準に基づく監査、重大事象の原因究明調査を行うとともに、政府調達を対象としたクラウドサービスの安全性評価制度の運用を行う。

○サイバーセキュリティ協議会の運用等 345(159)

官民の多様な主体が連携し、より早期の段階で、サイバーセキュリティの確保に資する情報を迅速に共有するサイバーセキュリティ協議会の運用及び内閣サイバーセキュリティセンターの情報システムの運用等によって、官民による統一的・横断的なサイバーセキュリティ対策を推進する。

○2020 東京大会とその後を見据えた取組 296(297)

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその後を見据え、戦略に基づき、サイバーセキュリティ対処調整センター及び情報共有システムの運用により、我が国のサイバー攻撃対応能力を強化する。

○サイバーセキュリティに係る情報発信・意識啓発の方策の強化 49(32)

「サイバーセキュリティ月間」に合わせたイベントの開催を通じ、サイバーセキュリティに関する国民一人一人の関心の向上を図る。また、一般国民向けハンドブック及び中小企業向けハンドブックの改訂等を行う。

〔単位：百万円〕

○国際連携の強化

16(新規)

各国の情報セキュリティ機関と平素から信頼関係を維持・強化するとともに、脅威情報を連携し、インシデント発生を想定した演習を行う。サプライチェーンリスクへの対応のため国際連携の必要性がますます認知される中、我が国が主導して他国との連携において中心的な役割を果たすことで、サイバー攻撃に係る対処能力及び国際的プレゼンスの向上を図る。

19. 内閣人事局

334(334)

国家公務員の人事管理に関して、政府として総合的人材戦略を確立し、内閣の重要政策に対応した戦略的人材配置を実現する組織として、幹部職員人事の一元管理、人事行政、組織管理を行う。

○女性職員活躍・ワークライフバランスの推進に係る経費

85(71)

女性国家公務員の採用拡大に係る広報の充実を図るとともに、「国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針」等の取組状況等を把握・分析するための実態調査等を実施する。

○公務部門における多様な人材の確保の推進に係る経費

15(18)

「公務部門における障害者雇用に関する基本方針」（平成30年10月23日公務部門における障害者雇用に関する関係閣僚会議決定）に基づき、障害者雇用に関する理解の促進や障害者の定着支援など、国の行政機関における障害者雇用の一層の推進を図る。

○セクシュアル・ハラスメント防止に係る経費

7(7)

新任幹部職員及び新任課長級職員に対し、ハラスメントの防止や問題が生じた場合の対処に関して、果たすべき役割と責任に対する理解を深めるための研修を実施する。

[単位：百万円]

20. 国家安全保障局

1,015(808)

国家安全保障会議を恒常的にサポートする組織として、国家安全保障に関する外交・防衛政策の基本方針・重要事項に関する企画立案・総合調整等を行う。

○各国国家安全保障事務担当者との意見交換等に係る経費 96(85)

国家安全保障局長のカウンターパートである各国大統領補佐官や、事務レベルでのNSC担当者との定期的な意見交換を行う。また、国家安全保障に関する諸外国との主要な協議等への出席を行う。

○国家安全保障情報通信システム等の整備に係る経費 613(400)

国家安全保障局では国の安全に関する機密性の高い情報を扱っており、このため、機密性、完全性及び可用性を確保した情報通信システムの整備を行う。

連絡先一覧

担当局・課	連絡先
情報通信技術(IT)総合戦略室	(代)03-5253-2111(内83633) (直)03-3581-3432
新型インフルエンザ等対策室・国際感染症対策調整室	(代)03-5253-2111(内33130) (直)03-6257-1310
アイヌ総合政策室	(直)03-3580-1780
教育再生実行会議担当室	(直)03-6734-3535
国土強靱化推進室	(代)03-5253-2111(内33732)
拉致問題対策本部事務局	(直)03-3581-3274
領土・主権対策企画調整室	(直)03-3581-9314
健康・医療戦略室	(直)03-3539-2537
水循環政策本部事務局	(代)03-5253-8111(内31165)
まち・ひと・しごと創生本部事務局	(直)03-6257-1418
東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局	(直)03-3581-0322
地理空間情報活用推進室	(直)03-3581-2528 (直)03-5253-8353
ギャンブル等依存症対策推進本部事務局	(直)03-3581-0467
事態対処・危機管理担当	(代)03-5253-2111(内82602)
内閣広報室	(代)03-5253-2111(内82706)
内閣情報調査室	(代)03-5253-2111(内83404)
内閣衛星情報センター	(代)03-3267-9500
内閣サイバーセキュリティセンター	(代)03-5253-2111(内83849)
内閣人事局	(代)03-5253-2111(内35154)
国家安全保障局	(代)03-5253-2111(内82922)
内閣法制局長官総務室会計課	(代)03-3581-7271(内2123) (直)03-3581-5063
人事院事務総局会計課	(代)03-3581-5311(内2172) (直)03-3581-0704